

会 議 録

会議の名称	長期計画起草委員会（第2回）環境と都市基盤		
事務局	企画財政部企画政策課企画政策係		
開催日時	平成27年5月18日(月)午後6時～午後8時25分		
開催場所	第二庁舎 801会議室		
出席者 (4人)	リーダー	竹之内 一幸	委員
	副リーダー	上原 和	委員
		杉山 薫	委員
		谷本 俊哉	委員
欠席者	なし		
事務局	企画政策課長	水落 俊也	
	企画政策課係長	廣田 豊之	
	企画政策課主任	工藤 真矢	
	有限責任監査法人トーマツ	堀井 敬太	
関係課	環境政策課長	大関 勝広	
	環境政策課係長	碓井 紳介	
	環境政策課係長	森 純也	
	ごみ対策課長	小野 朗	
傍聴の可否	㊦	一部不可	不可
傍聴者数	0人		

【会議次第】

- 1 市民懇談会の実施概要について
- 2 後期基本計画（素案）について
- 3 その他

【会議結果】

- 1 市民懇談会の実施概要について《起草資料No.4》

○事務局から説明

- ・市民懇談会のイベント名称についてご意見をいただきたい。
- ・「こがねいまちづくりカフェ」という名称を仮につけているが、他に意見があればお願いしたい。
- ・各起草委員会でご意見をお伺いし、最終的に多数決で決定したい。
- ・なお、市報や通知の関係で日程がないため、メールにて、5月21日に決定したい。

○主な意見

- ・学生に聞いたところ、ひらがなで「こがねいまちづくりカフェ」が良い。
- ・「こがねい まちカフェ」「まちカフェ こがねい」と短くするのはどうか。

【決定事項】

環境と都市基盤では、「こがねいまちづくりカフェ」、「こがねいまちカフェ」「まちカフェ こがねい」の3点を提案する。

○事務局から説明

- ・募集方法・人数について、貫井北センターの会場の広さから50名を定員と考えている。
- ・前回、サイレントマジョリティ等多様な市民の声を聴く機会とするため、無作為に抽出した市民に参加案内を送ることについて了解いただいた。
- ・無作為抽出は、予算等について整理し、1,000名としたい。
- ・1,000名の内訳は、前回、高校生くらいなど若い人から意見を聴くことも重要との意見があったため、16歳から39歳まで500人、40歳以上500人、無作為抽出することによいか。
- ・それぞれの定員（一般公募25名、無作為抽出25名）より、応募が多かった場合は、抽選としたい。
- ・なお、案内状には、同伴者1人まで可として、より参加しやすい環境にしたい。

○主な意見

- ・25名ずつに分けなければならない理由は。
⇒全体合わせて50名だとすると一般公募、無作為抽出どちらかに偏ってしまう可能性があり、不公平になるため。（事務局）
- ・前期も同様のやり方だったのか。
⇒前回は市報とHPのみであった。（事務局）
- ・こういった会ではいつも同じような人が来る。積極的な人ばかりが集まるのはどうかと思う。
- ・農協やJCなどの市内団体に直接声をかけてみてはいかがか。
⇒市内団体は非常に多くある。全ての団体に通知を送れないと不公平になってしまうため難しい。
- ・学校にポスターなど掲示するのか。
⇒市内の大学・高校・専門学校には掲示依頼する予定である。
- ・起爆剤になるような人を入れたらいいのでは。
⇒どのような人を選出するのかの基準が難しい。委員の方が直接声をかけてもらえるといいと思う。（事務局）
- ・市内掲示板に掲示してはどうか。
⇒掲示板に空きがあれば掲示したい。（事務局）→空きがなかった。（後日確認）
- ・最終的な50名は、性別や年齢構成など配慮するのか。
⇒調整はせず、抽選で決定する。
- ・通知文はソフトな感じにしてもらいたい。

【決定事項】事務局案で了承

- ・無作為抽出 1,000 名に送る。
- ・その内訳は、16 歳～39 歳 500 名、40 歳以上 500 名とする。
- ・定員 50 名（一般公募、無作為抽出）とする。

2 後期基本計画（素案）について《起草資料 No.5、No.6》

○事務局から説明

- ・前は現況と課題、施策の方向性を議論した。
- ・今回は、ひととおり、前の振り返りをさせていただき、5 月 25 日第 3 回審議会、各起草委員会の報告資料として配付することとしたい。
- ・その際、各リーダーには、5 分程度で簡単に説明いただき、審議会全体で、意見の共有を図れればと考えている。
- ・起草委員会以外の方のご意見もお伺いすることを考えている。

○市の素案を基に、各施策の「現況と課題」、「施策の方向性」の振り返り及び施策 1～施策 10 までの「主な取組」について議論をした。

- ・意見内容については別紙のとおり。

○その他の主な意見

- ・施策 1～4 については、前回は、“みどり”をどのように考えているのかという総論的なテーマがあった。“みどりの概念”をどのように考えるか。その概念整理を含めて原課が対応してそれをみてから判断したい。
- ・取組を再掲するのか、再掲しないのか。
⇒前期では、なるべく再掲はしない形のつくりになっている。同じような考え方で踏襲したい。（事務局）
- ・分野ごとに完結したものにするのであれば、内容の濃淡はあるが、両方に書いてあった方がいいが、かなり微妙な問題である。

3 その他

- 次の開催日程を確認した。

【決定事項】

次回 平成 27 年 6 月 8 日（月） 18 時～ 第二庁舎 801 会議室

～以上で会議終了～

第1回2回起草委員会 意見メモ 環境と都市基盤

施策番号： 1 施策名： みどりを育む仕組みづくり

該当箇所		意見内容	備考
1	施策の現況と課題	みどりの定義づけを明確にし、量より質を重視する観点を盛り込むべきではないか（施策分野共通事項）。	
1	施策の現況と課題	施策の現況と課題の欄で「それを維持管理していくことも」という文言があるが、この表現だと市民ボランティアを管理するような表現に感じるため、修正が必要ではないか。	
1	施策の現況と課題	公園利用実態調査を実施するだけでなく、より大きな観点からのみどりに関する意識調査など質的な観点からも検討すべきではないか。	
1	施策の現況と課題	仕組みづくりという表現が、曖昧である。過去は、コミュニティで管理していた経緯もあり、そのような表現が必要なのではないか。	
1	施策の現況と課題	ボランティアを育成するという観点がなく、みどりを育む仕組みづくりに組み込むべきである。	
2	施策の方向性	真にみどり豊かなまちづくりという観点を含めるべきである（施策分野共通事項）。	
2	施策の方向性	みどりの質に対する表現を取り入れるべきであり、量的な数値目標を改めるべきである。「量から質へ」の観点を含めるべきである（施策分野共通事項）。	再掲
3	成果・活動指標	みどりの評価認定制度などを指標にも取り入れることを検討してはどうか（施策分野共通事項）。	
5	進めていく主な取組	みどりに対する小金井市民の聞き取り調査、アンケートを実施してはどうか（施策分野共通事項）。	
5	進めていく主な取組	具体的な取組として、みどり関連の専門家を取り入れてはどうか。	
5	進めていく主な取組	仕組みづくりという表現が、曖昧である。過去は、コミュニティで管理していた経緯もあり、そのような表現が必要なのではないか。	再掲
5	進めていく主な取組	ボランティアを育成するという観点がなく、みどりを育む仕組みづくりに組み込むべきである。	再掲

施策番号： 2 施策名： みどりの保全

該当箇所		意見内容	備考
1	施策の現況と課題	みどりの定義づけを明確にすべきではないか（施策分野共通事項）。	

1	施策の現況と課題	みどりの質に対する表現を取り入れるべきであり、量的な数値目標を改めるべきである。「量から質へ」の観点を含めるべきである（施策分野共通事項）。	
2	施策の方向性	真にみどり豊かなまちづくりという観点を含めるべきである（施策分野共通事項）。	
2	施策の方向性	みどりの質に対する表現を取り入れるべきであり、量的な数値目標を改めるべきである。「量から質へ」の観点を含めるべきである（施策分野共通事項）。	再掲
3	成果・活動指標	みどりの評価認定制度などを指標にも取り入れることを検討してはどうか（施策分野共通事項）。	
5	進めていく主な取組	みどりに対する小金井市民の聞き取り調査、アンケートを実施してはどうか（施策分野共通事項）。	
5	進めていく主な取組	みどりについて、経年進化をするような手入れを行うべきであり、その事項を取り入れてはどうか。	

施策番号： 3 施策名： みどりの創出

該当箇所		意見内容	備考
1	施策の現況と課題	みどりの定義づけを明確にすべきではないか（施策分野共通事項）。	
1	施策の現況と課題	みどりの質に対する表現を取り入れるべきであり、量的な数値目標を改めるべきである。「量から質へ」の観点を含めるべきである（施策分野共通事項）。	
1	施策の現況と課題	生物多様性を守りながら、サステナブルなみどりを創出するというキーワードを含めてはどうか。	
2	施策の方向性	真にみどり豊かなまちづくりという観点を含めるべきである（施策分野共通事項）。	
2	施策の方向性	施策の方向性で「…みどりの創出を推進します。」を「…みどりと豊かな生態系の創出を推進します。」という文言にしてはどうか。	
2	施策の方向性	みどりの質に対する表現を取り入れるべきであり、量的な数値目標を改めるべきである。「量から質へ」の観点を含めるべきである（施策分野共通事項）。	再掲
2	施策の方向性	生物多様性を守りながら、サステナブルなみどりを創出するというキーワードを含めてはどうか。	再掲
3	成果・活動指標	みどりの評価認定制度などを指標にも取り入れることを検討してはどうか（施策分野共通事項）。	
5	進めていく主な取組	みどりに対する小金井市民の聞き取り調査、アンケートを実施してはどうか（施策分野共通事項）。	

5	進めていく主 な取組	生物多様性を守りながら、サステナブルなみどりを創出 するというキーワードを含めてはどうか。	再掲
5	進めていく主 な取組	ネットワークを形成して何を目指すかという点にまで言 及してはどうか。	取組①
5	進めていく主 な取組	「他市にはない小金井らしい美しいみどりを創出する」 旨の記載を追加してはどうか。	取組④

施策番号： 4 施策名： 水辺の拡大

該当箇所		意見内容	備考
1	施策の現況と 課題	近隣の地方公共団体との協働が必要であり、その表現を 含めるべきである。	
1	施策の現況と 課題	「施策名」と「施策の現況と課題」「施策の方向性」の 文言とが整合していないのではないか。	
2	施策の方向性	「施策名」と「施策の現況と課題」「施策の方向性」の 文言とが整合していないのではないか。	再掲
5	進めていく主 な取組	近隣の地方公共団体との協働が必要であり、その表現を 含めるべきである。	再掲
6	施策名	「施策名」と「施策の現況と課題」「施策の方向性」の 文言とが整合していないのではないか。	再掲
7	施策	施策番号4と19の関係について、整理が必要ではない か。	

施策番号： 5 施策名： 循環型社会の形成

該当箇所		意見内容	備考
1	施策の現況と 課題	取組で一般的な循環型社会に関する記載があるにも関わ らず、施策の現況と課題ではごみ減量についての記載割 合が高く、バランスをとるべきではないか。	
2	施策の方向性	小金井型の「循環型社会」を明確にすべきではないか (市としてはリデュースを重視している旨など)。	再掲
6	施策名	「ごみ減少に向けた循環型社会の形成」に施策名を変更 してはどうか。	再掲

施策番号： 6 施策名： ごみの処理

該当箇所		意見内容	備考
------	--	------	----

施策番号： 7 施策名： まちの美化

該当箇所		意見内容	備考
1	施策の現況と 課題	市民が分かりやすいように、環境教育について「文化と 教育」の項目だけでなく、当施策でも記載してはどう か。	
1	施策の現況と 課題	まちの美化に関するコミュニティづくりの観点も追加し てはどうか。	

5	進めていく主 な取組	市民の意識啓発が必要であり、行政任せではまちの美化は達成できないものであるとの、その観点を加えてはどうか。 ただし、意識啓発のやり方も重要であり、取組で検討してはどうか。	再掲
5	進めていく主 な取組	まちの美化に関するコミュニティづくりの観点も追加してはどうか。	再掲
5	進めていく主 な取組	まちの美化についても教育機関（教育委員会や学生など）と連携する観点を追加してはどうか。	

施策番号： 8 施策名： 環境にやさしい仕組みづくり

該当箇所		意見内容	備考
1	施策の現況と 課題	「施策の現況と課題」の「小金井らしい創造的な環境保全活動」とあるが、何が小金井らしいのかが分からず、具体的に示してはどうか。示すことができれば、小金井としての強みになるのではないかと。	
1	施策の現況と 課題	都市計画マスタープランは住環境に限るものではないため、施策番号8や9にも追加して、地球にやさしいまちづくりを意識した表現にしてはどうか（施策分野共通事項）。	
5	進めていく主 な取組	都市計画マスタープランは住環境に限るものではないため、施策番号8や9にも追加して、地球にやさしいまちづくりを意識した表現にしてはどうか（施策分野共通事項）。	再掲
5	進めていく主 な取組	小金井市の公共施設について、客観的な環境評価を受けることを踏まえた計画を実行していくことを取組に追加してはどうか（施策分野共通事項）。	
7	施策	施策番号8と9は統合してはどうか（施策分野共通事項）。	

施策番号： 9 施策名： 地球環境への負荷の軽減

該当箇所		意見内容	備考
1	施策の現況と 課題	環境対策に関して、市が率先して取り組んでいることを「施策の現況と課題」に追加してはどうか。	
1	施策の現況と 課題	都市計画マスタープランは住環境に限るものではないため、施策番号8や9にも追加して、地球にやさしいまちづくりを意識した表現にしてはどうか（施策分野共通事項）。	
2	進めていく主 な取組	小金井市の公共施設について、客観的な環境評価を受けることを踏まえた計画を実行していくことを取組に追加してはどうか（施策分野共通事項）。	
2	進めていく主 な取組	都市計画マスタープランは住環境に限るものではないため、施策番号8や9にも追加して、地球にやさしいまちづくりを意識した表現にしてはどうか（施策分野共通事項）。	再掲

2	進めていく主な取組	ヒートアイランド現象対策はみどりの保全との関係性が分かるように記載を追加してはどうか。ヒートアイランド現象の軽減をするようなみどりの管理方法を行う旨の記載を追加してはどうか。 「緑地」と「みどり」の文言の使い分けを再検討してはどうか。	取組②
7	施策	施策番号8と9は統合してはどうか（施策分野共通事項）。	

施策番号： 10 施策名： 公害発生防止体制の充実

該当箇所		意見内容	備考
1	施策の現況と課題	PM2.5、放射能対策に関する取組についての記載を実態に合わせて追加してはどうか（監視体制を整え継続しているなど）。	
2	進めていく主な取組	「公害防止対策を進めます」との記載を、重点的に対応している対策（トピックなど）を追加してはどうか。	取組①

施策番号： 11 施策名： 魅力的な市街地

該当箇所		意見内容	備考
------	--	------	----

施策番号： 12 施策名： まちの顔となる駅周辺の整備

該当箇所		意見内容	備考
1	施策の現況と課題	駅＝人が集う所という表現を加えて、ハード整備だけでなく、ソフト事業により駅周辺を活性化させるという観点を追加してはどうか。	
2	施策の方向性	駅＝人が集う所という表現を加えて、ハード整備だけでなく、ソフト事業により駅周辺を活性化させるという観点を追加してはどうか。	再掲
5	進めていく主な取組	東小金井駅を小金井公園駅に、新小金井駅を野川公園駅にする方針を加えて、市民全体の機運を上げていってはどうか。 本文に記載するのが難しければ、コラム欄に記載してはどうか。	
5	進めていく主な取組	駅＝人が集う所という表現を加えて、ハード整備だけでなく、ソフト事業により駅周辺を活性化させるという観点を追加してはどうか。	再掲
8	コラム欄	東小金井駅を小金井公園駅に、新小金井駅を野川公園駅にする方針を加えて、市民全体の機運を上げていってはどうか。 本文に記載するのが難しければ、コラム欄に記載してはどうか。	

施策番号： 13 施策名： 快適な住環境の整備

該当箇所		意見内容	備考
1	施策の現況と課題	「快適な住環境の整備」であるため、環境対策の視点を加えてはどうか（施策番号8, 9は環境対策に関して、大きな視点）。	
5	進めていく主な取組	宅地開発指導要綱を強化することを追加することを検討してはどうか（今後の取組の検討時）。	
5	進めていく主な取組	宅地開発指導要綱において、例外規定を設けてもよいのではないかと。例えば、樹木を設置すれば、制限が緩和されるなどを設けると、小金井らしさも強調されるのではないかと。	
5	進めていく主な取組	「快適な住環境の整備」であるため、環境対策の視点を加えてはどうか（施策番号8, 9は環境対策に関して、大きな視点）。	再掲

施策番号： 14 施策名： 安全で良質な住環境の整備

該当箇所	分類	意見内容	備考
1	施策の現況と課題	「安全」の観点では、防犯も重要であり、現状の記載では、防犯に関する内容が少なく、充実させてはどうか。	
1	施策の現況と課題	歩行者にやさしい道路整備・歩車共生の観点を追加してはどうか（施策番号16, 17にも関連）。	
1	施策の現況と課題	電線の地中化に関しても追加してはどうか（施策番号17にも関連）。	
2	施策の方向性	「安全」の観点では、防犯も重要であり、現状の記載では、防犯に関する内容が少なく、充実させてはどうか。	再掲
5	進めていく主な取組	歩行者にやさしい道路整備・歩車共生の観点を追加してはどうか（施策番号16, 17にも関連）。	再掲
5	進めていく主な取組	電線の地中化に関しても追加してはどうか（施策番号17にも関連）。	再掲
5	進めていく主な取組	「安全」の観点では、防犯も重要であり、現状の記載では、防犯に関する内容が少なく、充実させてはどうか。	再掲

施策番号： 15 施策名： 下水道の維持管理

該当箇所	意見内容	備考
------	------	----

施策番号： 16 施策名： 道路の整備

該当箇所		意見内容	備考
1	施策の現況と課題	「施策の方向性」において橋梁に関する記載があるため、「施策の現況と課題」に橋梁に関する現況と課題について、充実させてはどうか。	

5	進めていく主 な取組	「施策の方向性」において橋梁に関する記載があるため、「施策の現況と課題」に橋梁に関する現況と課題について、充実させてはどうか。	再掲
---	---------------	---	----

施策番号： 17 施策名： 人にやさしい交通環境の整備

該当箇所		意見内容	備考
5	進めていく主 な取組	放置自転車対策として、駅前店舗と契約をするなどの対策を行うべきではないか。	

施策番号： 18 施策名： 公共交通機関の整備

該当箇所		意見内容	備考
5	進めていく主 な取組	バスの広告収入を充実させる取組を採用してはどうか。	

施策番号： 19 施策名： 河川などの整備

該当箇所		意見内容	備考
1	施策の現況と 課題	「施策の現況と課題」の「自然環境の過度の攪乱と衰退がもたらされる」という文言が分かりにくく、分かりやすい表現にしてはどうか。 表現の確認が必要である。	
2	施策の方向性	「施策の方向性」で玉川上水の記載がない。野川、仙川、玉川上水の3つの河川名を出してはどうか。もしくは、具体的な河川名を削除し、河川名はそれぞれの河川に対する取組で記載してはどうか。	
5	進めていく主 な取組	「施策の方向性」で玉川上水の記載がない。野川、仙川、玉川上水の3つの河川名を出してはどうか。もしくは、具体的な河川名を削除し、河川名はそれぞれの河川に対する取組で記載してはどうか。	再掲